

学生のキャリア形成及び進路に関する適切な支援の実施状況

教職をめざす学生のキャリア形成および教員採用試験支援を含む教職指導については、正課の授業等を通じて実施するものと、正課外で実施するものの大きく2つの取組みを行っています。

正課の授業に関し、教職基幹科目の「教職の基礎」は、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について学ぶ導入的な科目であり、本学では1年次配当としています。また、「教育実習Ⅰ」の事前指導として実施する教育実習オリエンテーションにおいては、複数の回で現職教員を招聘し、学校現場や教員としての資質形成についての講話を行っており、学生のキャリア形成にも寄与しています。

正課外の取組みについては、教職事務室および理工三学部事務室が各種のガイダンスや教員採用試験受験支援を実施しているほか、学校からの教員採用求人、ボランティア募集に関する情報、教育委員会主催の教師塾に係る募集案内等を行っています。

主な取組みは以下のとおりです。

- ・教員採用試験対策講座（教職教養対策、論文対策。実施については外部業者に委託）
- ・教員採用試験二次試験対策（模擬授業・場面指導・面接指導を実施）
- ・学校等からの教員募集情報、学習支援ボランティア募集情報の発信
- ・各地の教育委員会主催のセミナー、教師塾に係る情報発信
- ・教員採用試験合格者による報告会、試験情報の収集・発信
- ・学生の自主勉強会に対する支援